言葉の壁を越えて 一生忘れられない、 大切な思い出ができました



▲マンスフィールド市長を表敬訪問

んだこと アメリカの生徒さん一人ひ

ができました ので楽しく授業を受けること とりが積極的に話してくれた とはいえ授業は全部英語

阿辺 千夏(船引南中2年)

出がたくさんできました。 ①研修全体についての感想 と思えるようになり、 最初は不安でい いるうちにとても楽し 一緒に行った仲間と過ご つぱいで 良い思い

仕事に就きたいと考えて 思っています。 異文化に直接ふれる体験がで きたことはとてもよかったと り、慣れるのが大変でしたが 習慣など違う点がいくつもあ 私は将来、英語を生かした アメリカは建物のつくりや いる

話すという体験ができたこと 両親や教育委員会に感謝し、 力に行き、本場の英語を聞き、 この体験を今後の学習や生活 上で貴重なことでした。 この研修に行かせてくれた 今後の進路を考えていく

だこと

②中学校交流研修を通して学 に役立てたいと思います。

を自分なりに積極的に行うこ はっきり言わないと伝わらな とができたと思っています て話すことができたので、 いということを学びました。 (日本の会話でも同じですが) からなかったり、 それからはきちんと意識し 最初は何を話していいか分 に聞き返された時があり、 ホストファミリ との会話

いのでついて行くのがとても しかも進むペースがとても速

てもうれ 英語が伝わるか不安でした 大変でした。 わり会話が広がったので、 に自信がなかったため、 私は学校や塾で英語は習っ いても、 アメリカの生徒さんに伝 しかったです。 発音やアクセント 私の

きなくても、 だということをこの研修を通 出して積極的に話すことなの 立つこと、 をつなげて して改めて学びました。 完璧な英語は話すことがで 大切なのは勇気を いけば会話が成り 分かる単語など

③ホームステイを通して学ん ありました。

ので、

中学生のうちにアメリ

ホストファミリ との会話も弾 恥ずかしが ①研修全体についての感想 **暢里子**(常葉中3年)

三浦

できたことに感謝していま 今回のアメリカ研修に参加

ができました。 生など多くの人と出会うこと や文化などに直接触れる事が 一緒にアメリカに行った研修 ファミリ できました。そして、 て念願だったアメリカの生活 自分の目や体を通し - 、アメリカの学生、 ホスト

生かしたいと思います その歴史の深さに感動しまし アメリカは想像以上に広大 この貴重な体験を大切に あらゆる人種の人がいて 今後の生活に積極的に

▲国会議事堂前で

②中学校交流研修を通して学 んだこと

な違いに気づくことができま 日本の学校と比較して大き

挙手をして自分の考えをはつ る時はしっかり聞き、そして も積極的で、 の授業への取り組み方はとて なところがあるけれど、 メイクやピアスとかなり自由 アメリカの学校は私服で、 先生が話してい 生徒

> 思いました。 きり述べるという点です。 さらに、 訪問

を取ることができ、音楽は万んだりとコミュニケーション きて盛り上がり、歌を口ずさ いました。「アメリカの歌手しく、あたたかく迎えてもら 国共通のすばらしいものだと 私の周りにたくさん集まって 「レディ・ガガとジャスティ で誰が好き?」と質問され ン・ビーバー」と答えると、 みんなフレンド

だこと ③ホームステイを通して学ん

グに連れて行ってもらっ さらに動物園やショッピン 本の授業はおとなしすぎると \Box

した私たちに

そして私のジェスチャ 楽しく過ごせま-時は本当にうれ てもらい、理解してもらった りの片言の英語を真剣に聞い とても親切にしてくださり また、 食べ物もとてもおい 1 した。

ません。 手作りのアップル ナツの味は、 忘れられ

感じました。

か、ホストファミリ--最初はとても不安 も不安でした 毎日が の人が 混じ

日曜の朝には、

行事に参加できました。 て行ってもらい初めて教会の 、讃美歌を歌ったり、神に家族がそろって教会に行 が勤めている教会へ連れ

礼拝する宗教の違いも経験で

て学んだこと マ「国際交流」を通し ムステイ先の家の中に

ずかしがり屋の日本人とは違 や体で表現するところが、 ることを、 家族はいつもつながって 朩 家族の写真がたくさん飾 アメリカ人は言葉

うなあと思い 写真を撮る時も、 いました。 -ズをとっ 私たち日

を込めやすい単語であること をあまり使わず「So」をた ーズをとるけれど、アメリカ本人は普通にピースをしてポ くさん使っているのに気づ o」は主観的で話し手の感情 大切にしていると思いました。 人は肩を組んでポー それから、 が、会話の中で「Ver 辞書で調べてみたら「S 相手とのスキンシップを ホストファミリ

会いに行きたいと思います。年後またホストファミリーに ことがとても嬉しかったで ように優しくして もっと英語を勉強して、 そしてなにより、 ーが本当の父や母の くださっ 数

て学んだこと マ「国際交流」を通し

とはかより。過るしたり、日本使わずに食事をしたり、はしを ても大変でした。 なか慣れることができず、 アメリカの生活習慣になか 家の中を靴

思議に思いさらに詳し けること、それらの違いを不 当に驚きましたが、 いていたのです。これには本アメリカは30センチぐらい開 からなかったことです。日本トイレのドアがひざ下ぐらい ぐらいしか開いていないのに のトイレのドアは下3センチ いことだとも思いま 中でも一番驚い 他国との文化の違いを見つ たことは、 逆に面白

他国への理解を深

ではないかと思いました めることも国際交流の第一歩

ホストマ